

研究資料 (Research record)

森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録－2019 年改訂版

酒井 敦^{1)*}

要旨

暖温帯の低山丘陵地に位置する森林総合研究所四国支所に自生する維管束植物のフロラを調べ、2006 年に作成した植物目録を APG III 分類体系に基づいて改訂した。その結果、110 科 277 属 360 種(シダ植物 38 種、裸子植物 6 種、被子植物 316 種)が記載された。前回の植物目録に加え 39 種(シダ植物 10 種、裸子植物 3 種、被子植物 26 種)が新たに記載された。常緑性のシダ(ヤブソテツ等)や常緑性の木本(ホルトノキ等)など耐陰性の高い植物や、逆に攪乱に適応した草本類(オニノゲシ等)が新たに記載された。実験林や樹木園の林分構造の発達や、実験林の改植による支所構内の環境変化に応じてフロラも変化していると考えられる。

キーワード：維管束植物、フロラ、APG 分類体系、環境変化

1. はじめに

特定の地域の植物相(フロラ)を調査し記録しておくことは、植物の地理分布を知る基礎資料として、また特定の地域の人為的な影響の強さを示す指標として重要である。筆者は森林総合研究所四国支所構内の野生植物相を調査し、2006 年に植物目録を発表した(酒井 2006)。その後も四国支所構内で植物を探索し、未記載の種があると記録してきた。また近年では、分子系統学に基づいた植物の分類体系(The Angiosperm Phylogeny Group 2009)が主流となり、論文に記載する科名や学名も最新の科学的知見に即する必要がある。そこで、記載種を追加するとともに新しい分類体系に基づいて植物目録を改訂した。

2. 調査地および調査方法

森林総合研究所四国支所(以下「四国支所」とする)は高知市南西部の丘陵地に位置し(北緯 33°32′09″、東経 133°28′54″、標高 50m)、敷地面積は 7.4 ha である。四国支所構内の気象観測データによると、過去 10 年間(2007 年～2016 年)の年平均気温は 16.5℃、年平均降水量は 2,741mm であり、気候帯は暖温帯にあたる。

四国支所の前身である林業試験場四国支場が高知市の中心街から移転してきた 1964 年当時、支所の敷地は竹林や段々畑が広がっていたが、ここにスギ、ヒノキをはじめ、外国産樹種を含む多くの樹種が植栽され、実験林や樹木園が整備された(大黒 1998)。前回の植物目録が作成された 2006 年以降、南斜面を中心に約 1.5 ha の実験林が伐採され、針葉樹(スギ、ヒノキ)や広葉樹が植栽された。2014 年には台風が接近し、実験林

に軽微な風倒被害が生じた(酒井ら 2015)。四国支所の建物の周辺や歩道周辺では毎年 3 回程度草刈りが行われている。現在では実験林、樹木園などの林床や林縁、新植地、苗木生産のための苗畑、建物周辺の草地、歩道脇など野生植物にとって様々なハビタットが存在している。なお、四国支所の周辺では近年大規模な土地利用変化はないものの田畑の宅地化が徐々に進んでいる。

2011 年 3 月から 2019 年 2 月にかけて、建築面積を除いた約 7.2 ha の四国支所構内を歩いて探索し、前回作成した植物目録(酒井 2006)に記載のない野生の維管束植物種を見つけるたびに記録した。なお、植栽した樹木や園芸植物は対象外とし、植栽した植物から逸出して個体数が増えているものは調査対象とした。前回の植物目録と追加した植物種を合わせ、APG III 分類体系(The Angiosperm Phylogeny Group 2009)に従った植物目録を作成した(付表)。各種の相対的な出現頻度を 3 区分し、当該種のハビタット(林縁、草地など)を探索すれば 1 分以内で観察できるような種を「頻出」とし、これまでの調査で調査者が数個体または数個体群しか観察していない種を「希少」と記した(付表)。

3. 結果および考察

四国支所の構内から 110 科 277 属 360 種(変種、亜種、雑種含む)の維管束植物が記録された。このうち、シダ植物は 17 科 30 属 38 種、裸子植物は 4 科 5 属 6 種、被子植物は 89 科 242 属 316 種だった。種子植物を生活型によって区分すると、常緑高木(亜高木を含む)は 38 種、落葉高木(亜高木を含む)は 31 種、常緑低木は 15 種、

原稿受付：平成 31 年 3 月 7 日 原稿受理：平成 31 年 4 月 2 日

1) 森林総合研究所 四国支所

* 森林総合研究所 四国支所 〒780-8077 高知市朝倉西町 2-915

落葉低木は 20 種、常緑矮性低木は 5 種、落葉矮性低木は 5 種、常緑性木本つる植物は 4 種、落葉性木本つる植物は 15 種、多年生草本は 114 種（うち 12 種はつる植物）、一年生草本（越年草を含む）は 75 種（うち 6 種はつる植物）だった。高知市周辺に野生の分布が認められず、植栽木や園芸植物から逸出したと考えられる植物は 26 種あり、帰化植物は 36 種あった。酒井（2006）に記載されていたナンブスズは、2009 年に出版された高知県植物誌（高知県・高知県牧野記念財団 2009）では高知県での分布がないため、あらためて標本を採取して検討した結果、種名をケネザサとした。また、高知県植物誌の見解に従い、カノコユリはタキユリに、タカサゴユリはシンテッポウユリに種名を変更した。

改訂前の植物目録に加え、シダ植物 10 種（トウゲシバ、ヒカゲノカズラ、マツバラン、イワガネゼンマイ、シシラン、クルマシダ、コハシゴシダ、ヌカイタチシダ、ヤブソテツ、タマシダ）、裸子植物 3 種（アカマツ、スラッシュマツ、イヌマキ）、被子植物 26 種が新たに記載された。被子植物のうち（亜）高木種は 11 種（オガタマノキ、カナクギノキ、イスノキ、ネムノキ、リンボク、ツクバナガシ、ホルトノキ、クロガネモチ、モチノキ、タラヨウ、アオハダ）、（矮性）低木種は 5 種（センリョウ、イソノキ、カンコノキ、シャシャンボ、コバナガマズミ）、多年生草本は 7 種（アマナ、キンラン、コキンバイザサ、ハナミョウガ、タチスズメノヒエ、コバナノワレモコウ、アゼオトギリ）、一年生（越年生）草本は 3 種（ママコノシリヌグイ、マルバルコウ、オニノゲシ）あり、逸出と考えられたのが 1 種（ホルトノキ）、帰化植物が 4 種（タチスズメノヒエと一年生および越年生草本すべて）あった。

新たに記載された 39 種には前回の調査で見落とししたものも含まれると考えられるが、四国支所ではここ 10 年余で実験林の改植が行われて裸地が広がり、攪乱に適応した帰化植物等が定着する機会が増えている。そのためママコノシリヌグイやマルバルコウ、オニノゲシなどの帰化植物は新規に加入した可能性がある。また、四国支所構内で定点観測しているヒノキ人工林では林床に常緑樹（イヌマキ、リンボク、クロガネモチ、タラヨウ）やシダ植物（シシラン、クルマシダ、コハシゴシダ）など、酒井（2006）に記載がなかった植物が新たに見つかった（酒井・稲垣 2018）。実験林や樹木園では時間の経過に伴い林分構造が発達するとともに、間伐や台風による小規模な攪乱（酒井ら 2015）を受けて一時的に明るくなったことで、林床にシダや常緑広葉樹が侵入しやすい環境になっていると考えられる。四国支所構内の環境は絶えず変化しており、植物相もそれに応じて変化していると考えられ、今後も記録を続けていくことが必要である。

謝 辞

森林総合研究所四国支所元職員の溝渕照江さん、元非常勤職員の山ノ内崇志博士、世木田和也さんには植物の探索を手伝って頂いた。また、伊藤武治博士には植物目録の作成と校正を手伝って頂いた。ここに記して感謝申し上げます。

引用文献

- The Angiosperm Phylogeny Group (2009) An update of the Angiosperm Phylogeny Group classification for the orders and families of flowering plants: APG III. *Botanical Journal of the Linnean Society*, 161(2), 105-121.
- 高知県・高知県牧野記念財団（2009）高知県植物誌. 高知県. 844pp.
- 大黒 正（1998）四国支所樹木園リスト（森林総合研究所四国支所 50 周年記念誌, 森林総合研究所四国支所, 高知）. 41-44.
- 酒井 敦（2006）森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録. 森林総合研究所研究報告, 5(4), 299-310.
- 酒井 敦・稲垣 善之（2018）四国支所の壮齢人工林における林床植生の変化. 森林総合研究所四国支所年報, 59, 24-25.
- 酒井 敦・宮本 和樹・弘田 孝行・根本 成雄（2015）2014 年 8 月の台風による四国支所実験林の風倒被害. 森林総合研究所四国支所年報, 56, 39-40.

参考文献

- 海老原 淳（2016）日本産シダ植物標準図鑑 1. 学研, 475 pp.
- 海老原 淳（2017）日本産シダ植物標準図鑑 2. 学研, 508 pp.
- 大橋 広好・門田 裕一・邑田 仁・米倉 浩司・木原 浩（編）（2015）改訂新版 日本の野生植物 第 1 巻. 平凡社, 391 pp.
- 大橋 広好・門田 裕一・邑田 仁・米倉 浩司・木原 浩（編）（2016a）改訂新版 日本の野生植物 第 2 巻. 平凡社, 381 pp.
- 大橋 広好・門田 裕一・邑田 仁・米倉 浩司・木原 浩（編）（2016b）改訂新版 日本の野生植物 第 3 巻. 平凡社, 338 pp.
- 大橋 広好・門田 裕一・邑田 仁・米倉 浩司・木原 浩（編）（2017a）改訂新版 日本の野生植物 第 4 巻. 平凡社, 348 pp.
- 大橋 広好・門田 裕一・邑田 仁・米倉 浩司・木原 浩（編）（2017b）改訂新版 日本の野生植物 第 5 巻. 平凡社, 474 pp.
- 米倉 浩司・梶田 忠（2003）BG Plants 和名－学名インデックス (YList), <http://ylist.info>. (2019 年 2 月 28 日に参照)

付表 森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録－2019年改訂版

Appendix. Flora list of wild plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute - 2019 revised edition

凡例 Explanatory note

- シダ植物の和名・学名および科・属の配列は「日本産シダ植物標準図鑑」(海老原 2016, 2017) に従った。
Nomenclature, Japanese name of the ferns and arrangement of the family follows Ebihara (2016, 2017).
- 種子植物の和名・学名および科・属の配列は「改訂新版日本の野生植物」(大橋ら 2015, 2016a, 2016b, 2017a, 2017b) に従った。
Nomenclature, Japanese name of the seed plants and arrangement of the family follows “Wild flowers of Japan” (Ohashi *et al.*, 2015, 2016a, 2016b, 2017a, 2017b).
- 上記文献に記載のない帰化植物や導入植物の学名は、米倉・梶田 (2003) に従った。
Scientific name of the naturalized plants or the introduced plants which are not found in the above encyclopedias follows Yonekura and Kajita (2003).
- 各種の主な生息地を林内 (FF: forest floor)、林縁 (FE: forest edge)、道脇 (RS: roadside)、草地 (GL: grassland)、裸地 (苗畑含む) (BL: bare land) に分けて記載した。
Main habitats of the species are shown as follows: forest floor as “FF”, forest edge as “FE”, roadside as “RS”, grassland as “GL”, and bare land including nursery as “BL”.
- 出現頻度は3区分し、特に出現頻度が高いものは「F」(頻出 frequent)、出現頻度が特に低いものは「R」(希少 rare) と記し、それ以外は無記載とした。
Frequently founded species are noted as “F”, and rare species as “R”. Common species are no remarks.
- 明らかに導入植物から逸出したと判断されるものは「E」(逸出 escaped) と記した。また、帰化植物は「改訂新版日本の野生植物」および高知県・高知県牧野記念財団 (2009) の記載に従い「N」(帰化 naturalized) と記した。また、酒井ら (2006) から新たに記載された

種には「*」と記した。

Species that obviously escaped from introduced trees or herbs are noted as “E”. Naturalized plants are noted as “N” following “Wild flowers of Japan” and Kochi Prefecture and Kochi Prefectural Makino Memorial Foundation (2009). Newly recorded species since Sakai *et al.* (2006) are marked as “*”.

- 植物の生活型は海老原 (2016, 2017) および「改訂新版日本の野生植物」の記載に従い、次のように記号で記した。

Life forms of the species follow “Wild flowers of Japan” and Ebihara (2016, 2017) as follows.

シダ植物 For ferns ;

EG : evergreen 常緑性

EG (EP) : evergreen epiphytic 常緑性の着生シダ

SG : summer green 夏緑性

SG (V) : summer green (vine) 夏緑性つる

WG : winter green 冬緑性

種子植物 For seed plants ;

ET : evergreen tree 常緑高木

ES : evergreen shrub 常緑低木

EDS : evergreen dwarf shrub 常緑矮性低木

DT : deciduous tree 落葉高木

DS : deciduous shrub 落葉低木

DDS : deciduous dwarf shrub 落葉矮性低木

EL : evergreen liana 常緑性木本つる

DL : deciduous liana 落葉性木本つる

PH : perennial herb 多年草

WA : winter annual herb 越冬草

AH : annual herb 一年草

PH (V) : perennial herb (vine) 多年生つる草本

AH (V) : annual herb (vine) 一年生つる草本

生活型 Life form	科名・和名	Family name and scientific name	生息地 Habitat	備考 Remarks
	小葉植物	LYCOPHYTES		
	ヒカゲノカズラ科	Lycopodiaceae		
EG	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum</i> L.	FF	R, *
EG	ミズスギ	<i>Lycopodiella cernua</i> (L.) Pic. Serm.	FF	R
EG	トウゲシバ	<i>Huperzia serrata</i> (Thunb.) Trevis.	FF	R, *
	真葉植物	EUPHYLLOPHYTES		
	シダ類	MONILIFORMOPSES		
	トクサ科	Equisetaceae		
SG	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	GL	F
	ハナヤスリ科	Ophioglossaceae		
WG	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.	FF	
	マツバラン科	Psilotaceae		
EG (EP)	マツバラン	<i>Psilotum nudum</i> (L.) P. Beauv.	FE	R, *
	ゼンマイ科	Osmundaceae		
SG	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	RS, GL	F
	ウラボシ科	Gleicheniaceae		
EG	ウラボシ	<i>Diplazium marginatum</i> (Houtt.) Nakai	FE, RS	
EG	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i> (Burm. f.) Underw.	FE, RS	F
	カニクサ科	Lygodiaceae		
SG (V)	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.	FE	
	ホングウシダ科	Lindsaeaceae		
EG	ホラシノブ	<i>Odontosoria chinensis</i> (L.) J. Sm.	FF	
	コバノイシガマ科	Dennstaedtiaceae		
EG	フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i> (Panzer ex Houtt.) C. Chr.	FF	
SG	ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) Á. Löve et D. Löve	RS, GL	
	イノモトソウ科	Pteridaceae		
EG	イワガネゼンマイ	<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.	FF	N
EG	アマクサシダ	<i>Pteris semipinnata</i> L.	FF	
EG (EP)	シシラン	<i>Haplopteris flexuosa</i> (Fée) E. H. Crane	FF	R, *
	チャセンシダ科	Aspleniaceae		
EG	クルマシダ	<i>Asplenium wrightii</i> D. C. Eaton ex Hook.	FF	R, *
	ヒメシダ科	Thelypteridaceae		
EG	ハシゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i> (Kunze) Ching	FF	
EG	コハシゴシダ	<i>Thelypteris angustifrons</i> (Miq.) Ching	FF	R, *
EG	ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i> (Houtt.) C. V. Morton	RS, GL	F
	シシガシラ科	Blechnaceae		
EG	シシガシラ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	FF	R
	メシダ科	Athyriaceae		
EG (EP)	ヘラシダ	<i>Deparia lancea</i> (Thunb.) Fraser-Jenk.	FF	
EG	オニヒカゲワラビ	<i>Diplazium nipponicum</i> Tagawa	FF	
	オシダ科	Dryopteridaceae		
EG	クマワラビ	<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) Kuntze	FF	
EG	オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino	FF	
EG	ヒメイトチシダ	<i>Dryopteris sacrosancta</i> Koidz.	FF	
EG	ヤマイトチシダ	<i>Dryopteris bissetiana</i> (Baker) C. Chr.	FF	
EG	ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> (D. C. Eaton) Kuntze	FF	F
EG	スカイトチシダ	<i>Dryopteris gymnosora</i> (Makino) C. Chr.	FF	R, *
EG	コバノカナワラビ	<i>Arachniodes sporadosora</i> (Kunze) Nakaike	FF	
EG	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (T. Moore) Ohwi	FF	
EG	アイアスカイノデ	<i>Polystichum longifrons</i> Sa. Kurata	FF, FE	
EG	ヤブソテツ	<i>Cryptomium fortunei</i> J. Sm.	FF	R, *
	タマシダ科	Nephrolepidaceae		
EG (EP)	タマシダ	<i>Nephrolepis cordifolia</i> (L.) C. Presl	FE	E, *
	ウラボシ科	Polypodiaceae		
EG (EP)	ミツデウラボシ	<i>Selliguea hastata</i> (Thunb.) Fraser-Jenk.	FE	
EG (EP)	ヒトツバ	<i>Pyrrosia lingua</i> (Thunb.) Farw.	FE	
EG (EP)	マメヅタ	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i> C. Presl	FF, FE	
EG (EP)	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	FE	F
	種子植物	SPERMATOPHYTA		
	裸子植物	GYMNOSPERMAE		
	マツ科	Pinaceae		
ET	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.	FE	E, R, *
ET	スラッシュマツ	<i>Pinus elliotii</i> Engelm.	FE, RS	E, *
	マキ科	Podocarpaceae		
ET	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i> (Thunb.) Sweet	FF	*
	ヒノキ科	Cupressaceae		

ET	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.	FF, FE	E
ET	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (L. f.) D. Don	FF, FE	E
ES	イヌガヤ	イチイ科 Taxaceae <i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight ex Forbes) K. Koch	FF	
被子植物 ANGIOSPERMAE				
マツブサ科 Schisandraceae				
ET	シキミ	<i>Illicium anisatum</i> L.	FF, FE	
EL	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i> (L.) Dunal	FF, FE	
センリョウ科 Chloranthaceae				
EDS	センリョウ	<i>Sarcandra glabra</i> (Thunb.) Nakai	FF	*
ドクダミ科 Saururaceae				
PH	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	RS, BL	F
モクレン科 Magnoliaceae				
DT	ユリノキ	<i>Liriodendron tulipifera</i> L.	FE	E
DT	コブシ	<i>Magnolia kobus</i> DC.	FE	E, R
ET	オガタマノキ	<i>Magnolia compressa</i> Maxim.	FF	R, *
クスノキ科 Lauraceae				
ET	クスノキ	<i>Cinnamomum camphore</i> (L.) J. Presl	FE	
ET	ヤブニッケイ	<i>Cinnamomum yabunikkei</i> H. Ohba	FF, FE	
DT	カナクギノキ	<i>Lindera erythrocarpa</i> Makino	FE	R, *
ET	タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i> Siebold et Zucc.	FF, FE	
ET	ホソバタブ	<i>Machilus japonica</i> Siebold et Zucc. ex Blume	FF,	
ES	シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i> (Blume) Koidz. var. <i>sericea</i>	FF, FE	F
ヤマノイモ科 Dioscoreaceae				
PH (V)	ニガカシュウ	<i>Dioscorea bulbifera</i> L.	FE	R
PH (V)	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	FF, FE, RS	F
PH (V)	オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	FF, FE, RS	
PH (V)	カエデドコロ	<i>Dioscorea quinquelobata</i> Thunb.	FF, FE	
サルトリイバラ科 Smilacaceae				
DL	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.	FF, FE, RS	F
ユリ科 Liliaceae				
PH	タキユリ	<i>Lilium speciosum</i> Thunb. var. <i>clivorum</i> S. Abe et T. Tamura	RS, GL	E, R
PH	シンデッポウユリ	<i>Lilium x formolongo</i> Hort.	RS, GL	N, F
PH	アマナ	<i>Tulipa edulis</i> (Miq.) Baker	GL	R, *
ラン科 Orchidaceae				
PH	シラン	<i>Bletilla striata</i> (Thunb.) Rchb.	RS	
PH	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i> (Thunb.) Blume	FF	R, *
PH	コクラン	<i>Liparis nervosa</i> (Thunb.) Lindl.	FF	
PH	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M. Bieb.) H. Hara	GL	
キンバイザサ科 Hypoxidaceae				
PH	コキンバイザサ	<i>Hypoxis aurea</i> Lour.	GL	R, *
アヤメ科 Iridaceae				
PH	ヒメヒオウギズイセン	<i>Crocasmia x crocosmiiflora</i> (Lemoine) N. E. Br.	GL	N
PH	シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	FF, RS	N, F
PH	ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium rosulatum</i> E. P. Bicknell	GL	N
ヒガンバナ科 Amaryllidaceae				
PH	ノビル	<i>Allium macrostemon</i> Bunge	GL	
PH	ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i> (L'Hér.) Herb.	RS	
PH	タマスダレ	<i>Zephyranthes candida</i> (Lindl.) Herb.	BL	E, R
クサスギカズラ科 Asparagaceae				
PH	ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult. f.	GL	
PH	ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Thunb.) Ker Gawl.	FF	
ヤシ科 Arecaceae				
ET	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i> (Hook.) H. Wendl.	FF	E
ツユクサ科 Commelinaceae				
PH	ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia flumiensis</i> Vell.	GL	N, R
AH	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	RS, GL	F
ショウガ科 Zingiberaceae				
PH	ハナミョウガ	<i>Alpinia japonica</i> (Thunb.) Miq.	FF	*
イグサ科 Juncaceae				
PH	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	GL, BL	
PH	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq. ex Franch. et Sav.) Kom.	RS, GL	
カヤツリグサ科 Cyperaceae				
PH	マスキサ	<i>Carex gibba</i> Wahlenb.	RS, GL	
PH	ナキリスゲ	<i>Carex lenta</i> D. Don	FF, RS	
PH	ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud. var. <i>ischnostachya</i>	FF, RS	
PH	ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Sav.) T. Koyama	RS, GL	
PH	イヌクグ	<i>Cyperus cyperoides</i> (L.) Kuntze	RS, GL	
AH	コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i> L.	RS, GL	

AH	テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl	RS, GL	
	イネ科	Poaceae (Gramineae)		
EDS	ケネザサ	<i>Pleiblastus fortunei</i> (Van Houtte) Nakai f. <i>pubescens</i> (Makino) Muroi	FF	F
PH	ヤマスカバ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. var. <i>clavata</i>	RS, GL	
PH	スカバ	<i>Agrostis clavata</i> var. <i>nukabo</i> Ohwi	RS, GL	
AH, WA	スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.	GL	
AH	ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i> L.	GL, BL	N
PH	アオカモジグサ	<i>Elymus racemifer</i> (Steud.) Tzvelev var. <i>racemifer</i>	RS, GL	
PH	カモジグサ	<i>Elymus tsukushiensis</i> Honda var. <i>transiens</i> (Hack.) Osada	RS, GL	
PH	トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud. var. <i>parvigluma</i>	RS	
AH, WA	スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.	RS, BL	
AH	ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud. var. <i>acroleuca</i>	FE, FE	
PH	カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	RS, GL	
AH	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i> (L.) Gaertn.	RS, BL	
PH	ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i> (Steud.) Clayton var. <i>fertilis</i>	RS, GL	
PH	ササクサ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	FF	
PH	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> L.	GL, BL	N
AH	コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	FF, FE	
PH	トダンバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka	RS, GL	
AH	メシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	RS, GL, BL	
PH	アブラサスキ	<i>Eccoilopus cotulifer</i> (Thunb.) A. Camus var. <i>cotulifer</i>	RS, GL	
AH	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P. Beauv. var. <i>crus-galli</i>	RS, GL	
PH	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Raeusch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.	GL	F
AH	ササガヤ	<i>Leptatherum japonicum</i> Franch. et Sav. var. <i>japonicum</i>	FF, RS	
PH	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	RS, GL	F
PH	チヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>undulatifolius</i>	FF	F
AH	スカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	FE, RS	
AH	オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.	RS, GL	N
PH	シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i> Poir.	GL	N
PH	タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i> Steud.	GL	N, R, *
PH	スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.	RS, GL	
PH	チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	RS, GL	
AH	ハイスメリグサ	<i>Sacciolepis spicata</i> (L.) Honda ex Masam. var. <i>spicata</i>	RS	
AH	エノコログサ	<i>Setaria viridis</i> (L.) P. Beauv. var. <i>minor</i> (Thunb.) Ohwi	RS, GL	F
AH	キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.	RS, GL	
	ケシ科	Papaveraceae		
WA	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	EE, RS	
	アケビ科	Lardizabalaceae		
DL	アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Houtt.) Decne.	FE	
DL	ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz. subsp. <i>Trifoliata</i>	FE	
EL	ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i> (Thunb.) Decne.	FE	
	ツツラフジ科	Menispermaceae		
DL	アオツツラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i> (L.) DC.	FE, RS	
	メギ科	Berberidaceae		
ES	ナンテン	<i>Nandina domestica</i> Thunb.	FF, FE	
	キンボウゲ科	Ranunculaceae		
DL	センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.	FE, RS, GL	F
PH	ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.	RS, GL	F
PH	ヒメウズ	<i>Semiaquilegia adoxoides</i> (DC.) Makino	RS, GL	
	マンサク科	Hamamelidaceae		
ET	イスノキ	<i>Distylium racemosum</i> Siebold et Zucc.	FE	R, *
DT	フウ	<i>Liquidambar formosana</i> Hance	FE, RS	E, F
DT	モミジバフウ	<i>Liquidambar styraciflua</i> L.	FE	E, R
	ユズリハ科	Daphniphyllaceae		
ET	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> Miq. var. <i>macropodum</i>	FF, FE	
ET	ヒメユズリハ	<i>Daphniphyllum teijsmannii</i> Zoll. ex Kurz	FF, FE	
	ベンケイソウ科	Crassulaceae		
WA	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	RS, BL	
	ブドウ科	Vitaceae		
DL	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy.	FE	F
PH (V)	ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagnep.	RS, GL	F
DL	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Siebold et Zucc.) Planch.	FF, FE	F
DL	エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge var. <i>ficifolia</i>	FE	R
	マメ科	Leguminosae (Fabaceae)		
DT	ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz. var. <i>julibrissin</i>	FE	R, *
AH	カワラケツメイ	<i>Chamaecrista nomame</i> (Makino) H. Ohashi	GL	R
AH (V)	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> Benth.	RS	
WA	ゲンゲ	<i>Astragalus sinicus</i> L.	RS	N
PH	ヌスビトハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> (DC) H. Ohashi & R. R. Mill var. <i>japonicum</i> (Miq.) H. Ohashi	FF, FE	F

DDS	コマツナギ	<i>Indigofera bungeana</i> Walp.	RS	
AH	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindl.	RS, GL	
DDS	ツクシハギ	<i>Lespedeza homoloba</i> Nakai	FE	R
PH	ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc. var. <i>pilosa</i>	RS, GL	
PH	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum. Cours.) G. Don var. <i>cuneata</i>	RS, GL	
DDS	ミソナオシ	<i>Ohwia caudata</i> (Thunb.) H. Ohashi	FE, RS	R
DL	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi subsp. <i>lobata</i>	FE, RS, GL	F
PH	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.	RS, GL	N
PH	ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> L. subsp. <i>nigra</i> Ehrh.	RS, GL	F
AH	カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i> (L.) Schreb.	RS, GL	F
AH (V)	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et H. Ohashi var. <i>nipponensis</i> (Ohwi) Ohwi et H. Ohashi	RS	
DL	フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	FE	
	グミ科	Elaeagnaceae		
DS	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>	FE	
ES	ナワシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i> Thunb.	FE	F
	クロウメモドキ科	Rhamnaceae		
DL	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc. var. <i>racemosa</i>	FE	R
DS	イソノキ	<i>Frangula crenata</i> (Siebold et Zucc.) Miq. var. <i>crenata</i>	FE	R, *
DT	ケケンボナシ	<i>Hovenia trichocarpa</i> Chun et Tsiang var. <i>robusta</i> (Nakai et Y. Kimura) Y. L. Chen et P. K. Chou	FE	
	ニレ科	Ulmaceae		
DT	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	FE	E, R
	アサ科	Cannabaceae		
DT	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i> (Thunb.) Planch.	FE	F
DT	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers.	FE	
	クワ科	Moraceae		
DS	カジノキ	<i>Broussonetia papyrifera</i> (L.) L'Hér. ex Vent.	FE	R
DS	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i> Hance	RS, FE	
AH	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	RS, GL	
DS	イヌビワ	<i>Ficus erecta</i> Thunb. var. <i>erecta</i>	FF, FE	F
DT	ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.	FE, RS	
	イラクサ科	Urticaceae		
PH	カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino f. <i>nipponnivea</i> (Koidz.) Kitam. ex H. Ohba	RS, GL	F
DS	コアカソ	<i>Boehmeria spicata</i> (Thunb.) Thunb.	FE	
	バラ科	Rosaceae		
PH	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>viscidula</i> (Bunge) Kom.	RS	
PH	ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i> Yonek. et H. Ohashi	RS, GL	
PH	オヘビイチゴ	<i>Potentilla anemonifolia</i> Lehm.	RS, GL	
DL	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb. var. <i>multiflora</i>	FE, RS, GL	F
DL	テリハノイバラ	<i>Rosa luciae</i> Rochebr. et Franch. ex Crép.	FE, RS, GL	
EDS	フユイチゴ	<i>Rubus buergeri</i> Miq.	FF, FE	F
DDS	クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.	FF, FE, RS	F
PH	コバナノワレモコウ	<i>Sanguisorba tenuifolia</i> Fisch. ex Link var. <i>parviflora</i> Maxim.	RS	R, *
DT	ヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura</i> (Siebold ex Koidz.) H. Ohba var. <i>jamasakura</i>	FE	
ET	ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i> (Thunb.) Lindl.	FE	
ET	リンボク	<i>Laurocerasus spinulosa</i> (Siebold et Zucc.) C. K. Schneid.	FF	R, *
ET	バクチノキ	<i>Laurocerasus zippeliana</i> (Miq.) Browicz	FF, FE	
ES	カナメモチ	<i>Photinia glabra</i> (Thunb.) Maxim.	FE	
DS	カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>villosa</i>	FE	
DS	ウメ	<i>Prunus mume</i> Siebold et Zucc.	FE	E, R
ES	シャリンバイ	<i>Rhaphiolepis indica</i> (L.) Lindl. var. <i>umbellata</i> (Thunb.) H. Ohashi	FF, FE	F
	ブナ科	Fagaceae		
DT	クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.	FE	
ET	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> (Makino) Hatus. ex T. Yamaz. et Mashiba subsp. <i>sieboldii</i>	FF, FE	
DT	コナラ	<i>Quercus serrata</i> Murray subsp. <i>serrata</i> var. <i>serrata</i>	FE	
ET	ツクバネガシ	<i>Quercus sessilifolia</i> Blume	FF, FE	E, R, *
ET	アラカシ	<i>Quercus glauca</i> Thunb.	FF, FE	
ET	ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i> Blume	FF	E, R
	ヤマモモ科	Myricaceae		
ET	ヤマモモ	<i>Morella rubra</i> Lour.	FF, FE	E
	ウリ科	Cucurbitaceae		
PH (V)	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino var. <i>pentaphyllum</i>	FF	
PH (V)	カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim. ex Franch. et Sav.	FE	
	ニシキギ科	Celastraceae		
DL	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>orbiculatus</i>	FE	
ET	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sieboldianus</i>	FE	R
	カタバミ科	Oxalidaceae		
PH	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	RS, GL	

PH	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i> DC.	RS, BL	N, F
	ホルトノキ科	Elaeocarpaceae		
ET	ホルトノキ	<i>Elaeocarpus zollingeri</i> K. Kocho var. <i>zollingeri</i>	FF, FE	E, *
	トウダイグサ科	Euphorbiaceae		
AH	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	RS, GL	
AH	コニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i> L.	RS, BL	N
DT	アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i> (L. f.) Müll. Arg.	FE	
DT	ナンキンハゼ	<i>Triadica sebifera</i> (L.) Small	FE	E
DT	アブラギリ	<i>Vernicia cordata</i> (Thunb.) Airy Shaw	FE	E
	コミカンソウ科	Phyllanthaceae		
AH	コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i> Siebold et Zucc.	RS, BL	N
DS	カンコノキ	<i>Phyllanthus sieboldianus</i> T. Kuros.	FE	R, *
	ヤナギ科	Salicaceae		
DT	イイギリ	<i>Idesia polycarpa</i> Maxim.	FE	E
	スミレ科	Violaceae		
PH	スミレ	<i>Viola mandshurica</i> W. Becker var. <i>mandsurica</i>	RS, GL	
PH	コスミレ	<i>Viola japonica</i> Langsd. ex DC.	RS, GL	
PH	ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i> A. Gray var. <i>verecunda</i>	RS, GL	
PH	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i> A. Gray var. <i>grypoceras</i>	FF, RS, GL	
	オトギリソウ科	Hypericaceae		
PH	アゼオトギリ	<i>Hypericum oliganthum</i> Franch. et Sav.	GL	R, *
	フウロソウ科	Geraniaceae		
PH	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i> L.	RS, GL	N
PH	ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	RS, GL	
	ミツバウツギ科	Staphyleaceae		
DT	ゴンズイ	<i>Euscaphis japonica</i> (Thunb.) Kanitz	FE	
	ウルシ科	Anacardiaceae		
DT	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T. Yamaz.	FE	
DT	ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze	FF, FE	
DT	ハゼノキ	<i>Toxicodendron succedaneum</i> (L.) Kuntze	FF, FE	F
DT	ヤマハゼ	<i>Toxicodendron sylvestri</i> (Siebold et Zucc.) Kuntze	FE	
	ムクロジ科	Sapindaceae		
DT	イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i> Thunb.	FE	E
	ミカン科	Rutaceae		
DT	キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr. var. <i>amurense</i>	FE	E
DT	カラスザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Siebold et Zucc. var. <i>ailanthoides</i>	FE	
DS	イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Siebold et Zucc. var. <i>schinifolium</i>	FF, FE	
	ニガキ科	Simaroubaceae		
DT	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	FE	
	センダン科	Meliaceae		
DT	センダン	<i>Melia azedarach</i> L.	FE, RS	
	アオイ科	Malvaceae		
AH	ラセンソウ	<i>Triumfetta japonica</i> Makino	RS	
	アブラナ科	Brassicaceae (Cruciferae)		
WA	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.	RS	
WA	タネツケバナ	<i>Cardamine occulta</i> Hornem.	RS, GL	
PH	オオバタネツケバナ	<i>Cardamine regeliana</i> Miq.	RS	R
PH	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	RS	
	タデ科	Polygonaceae		
PH	イタドリ	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>japonica</i>	RS	
AH (V)	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (L.) H. Gross	RS, BL	
AH (V)	ママコノシリヌグイ	<i>Persicaria senticosa</i> (Meisn.) H. Gross	RS, BL	R, *
AH	ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H. Gross var. <i>thunbergii</i>	RS	
AH	タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i> (Meisn.) H. Gross	FE	
PH	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W. T. Lee	FF, FE	
AH	イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (Brujin) Kitag.	RS	
PH	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.	RS, GL	F
	ナデシコ科	Caryophyllaceae		
WA	ミミナグサ	<i>Cerastium fontanum</i> Baumg. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (M. Mizush.) H. Hara	RS, GL	N
WA	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	RS, GL, BL	N, F
AH, WA	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	RS	R
WA	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (L.) Scop.	RS	
WA	ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i> Weihe	RS	N
	ヒユ科	Amaranthaceae		
PH	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	FF, FE	
	アジサイ科	Hydrangeaceae		
DS	マルバウツギ	<i>Deutzia scabra</i> Thunb. var. <i>scabra</i>	FE	
DS	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zucc. var. <i>crenata</i>	FE	
DS	ノリウツギ	<i>Heteromalla paniculata</i> (Siebold) H. Ohba et S. Akiyama	FE	

サカキ科 Pentaphylacaceae					
ET	サカキ	<i>Cleyera japonica</i> Thunb.	FF, FE		
ET	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb.	FF, FE		F
カキノキ科 Ebenaceae					
DT	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb. var. <i>kaki</i>	FE		
サクランソウ科 Primulaceae					
EDS	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume var. <i>japonica</i>	FF, FE		
EDS	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i> Sims	FF		
PH	コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	FE, RS		
ツバキ科 Theaceae					
ET	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> L. var. <i>japonica</i>	FF, FE		R
ES	チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze var. <i>sinensis</i>	FF, FE		
ハイノキ科 Symplocaceae					
ET	ミミズバイ	<i>Symplocos glauca</i> (Thunb.) Koidz.	FF, FE		F
ET	シロバイ	<i>Symplocos lancifolia</i> Siebold et Zucc.	FE		R
ET	クロバイ	<i>Symplocos prunifolia</i> Siebold et Zucc. var. <i>prunifolia</i>	FF, FE		
エゴノキ科 Styriaceae					
DT	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i> Siebold et Zucc.	FE		
ツツジ科 Ericaceae					
PH	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze ex Alef. var. <i>japonica</i>	FF		R
DS	オンツツジ	<i>Rhododendron weyrichii</i> Maxim. var. <i>weyrichii</i>	FE		R
ES	アセビ	<i>Pieris japonica</i> (Thunb.) D. Don ex G. Don subsp. <i>japonica</i> var. <i>japonica</i>	FE		R
ES	シャシヤンボ	<i>Vaccinium bracteatum</i> Thunb.	FE		R, *
アオキ科 Garryaceae					
ES	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	FF, FE		
アカネ科 Rubiaceae					
ES	アリドオシ	<i>Damnacanthus indicus</i> C. F. Gaertn. var. <i>indicus</i>	FF, FE		R
AH, WA	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Desp.	RS, GL		F
PH	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i> (A. Gray) Makino var. <i>gracilens</i>	RS, GL		
ES	クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis var. <i>jasminoides</i>	FF, FE		E
AH	ハシカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i> (L. f.) W. H. Lewis var. <i>hirsuta</i>	FE		R
PH (V)	ヘクソカズラ	<i>Paederia foetida</i> L.	FE, RS, GL		F
PH (V)	アカネ	<i>Rubia argyi</i> (H. Lévl. et Vaniot) H. Hara ex Lauener et D. K. Ferguson	FE		
リンドウ科 Gentianaceae					
PH	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	RS		R
キョウチクトウ科 Apocynaceae					
EL	テイイカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Siebold et Zucc.) Nakai var. <i>asiaticum</i>	FF, FE		
PH (V)	オオカモメヅル	<i>Vincetoxicum aristolochioides</i> (Miq.) Franch. et Sav.	RS		
ヒルガオ科 Convolvulaceae					
PH (V)	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.	GL, BL		
AH (V)	マルバルコウ	<i>Ipomoea coccinea</i> L.	FE		N, *
AH (V)	ホシアサガオ	<i>Ipomoea triloba</i> L.	GL		N
ナス科 Solanaceae					
AH	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.	RS		
ムラサキ科 Boraginaceae					
AH, WA	ハナイバナ	<i>Bothriospermum zeylanicum</i> (J. Jacq.) Druce	RS, BL		
WA	キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth. ex F. B. Forbes et Hemsl.	RS, BL		
モクセイ科 Oleaceae					
ET	シマトネリコ	<i>Fraxinus griffithii</i> C. B. Clarke	FF, FE		E
ET	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i> Aiton	FF, FE		E, F
DS	イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> Siebold et Zucc. subsp. <i>obtusifolium</i>	FE		
ES	ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i> (G. Don) P. S. Green	FF, FE		R
オオバコ科 Plantaginaceae					
AH	マツバウンラン	<i>Nuttallanthus canadensis</i> (L.) D. A. Sutton	RS, BL		N
PH	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L. var. <i>asiatica</i>	RS, BL		F
AH	ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i> L.	RS, BL		
AH	タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i> L.	RS, GL		N
WA	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poir.	RS, GL		N, F
アゼナ科 Linderniaceae					
AH	ウリクサ	<i>Torenia crustacea</i> (L.) Cham. et Schltdl.	RS, BL		
シソ科 Lamiaceae (Labiatae)					
DS	ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i> Siebold et Zucc.	FE		
PH	キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	RS, GL, BL		
DS	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb. var. <i>trichotomum</i>	FE		F
PH	タツナミノウ	<i>Scutellaria indica</i> L. var. <i>indica</i>	RS		
WA	ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> L.	RS, GL, BL		
AH	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.	RS		
PH	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) Kuntze	RS		
サギゴケ科 Mazaceae					
AH	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm. f.) Steenis	RS, GL		

PH	サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> Makino	RS, GL	
	ハマウツボ科	Orobanchaceae		
AH	ナンバンギセル	<i>Aeginetia indica</i> L.	RS	R
	キツネノマゴ科	Acanthaceae		
AH	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> L. var. <i>procumbens</i>	RS, GL	
	モチノキ科	Aquifoliaceae		
ET	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>crenata</i>	FF, FE	
ET	クロガネモチ	<i>Ilex rotunda</i> Thunb.	FE	R, *
ET	モチノキ	<i>Ilex integra</i> Thunb.	FE	R, *
ET	タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i> Thunb.	FE	R, *
DT	アオハダ	<i>Ilex macropoda</i> Miq.	FE	R, *
	キキョウ科	Campanulaceae		
PH (V)	ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Trautv. var. <i>lanceolata</i>	FE	
	キク科	Asteraceae (Compositae)		
DDS	コウヤボウキ	<i>Pertya scandens</i> (Thunb.) Sch. Bip.	FE	R
PH	ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> (Thunb.) Fisch. ex DC. var. <i>japonicum</i>	RS, GL	
PH	ヨシノアザミ	<i>Cirsium yoshinoi</i> Nakai	FE, RS	F
WA	キツネアザミ	<i>Hemisteptia lyrata</i> (Bunge) Fisch. et C. A. Mey.	RS, GL, BL	
WA	ヤクシソウ	<i>Crepidiastrum denticulatum</i> (Houtt.) Pak et Kawano	FE	F
PH	ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>	RS	
PH	オオジシバリ	<i>Ixeris japonica</i> (Burm. f.) Nakai	RS, GL, BL	
PH	イワニガナ (ジシバリ)	<i>Ixeris stolonifera</i> A. Gray	RS, GL, BL	
PH	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L. var. <i>indica</i>	RS,	
WA	コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krylov var. <i>japonica</i> (Thunb.) Herder	RS	
WA	ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	RS, GL	
WA	オノノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	RS, GL, BL	N, F, *
PH	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F. H. Wigg.	RS, GL, BL	N, F
PH	シロバナタンポポ	<i>Taraxacum albidum</i> Dahlst.	RS, GL, BL	
AH	オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC. subsp. <i>japonica</i>	RS, GL, BL	F
AH	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S. Moore	RS, BL	N
AH	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieraciifolius</i> (L.) Raf. ex DC. var. <i>hieraciifolius</i>	RS, BL	N
PH	ツワブキ	<i>Farfugium japonicum</i> (L.) Kitam. var. <i>japonicum</i>	FE, RS	E
PH	フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim. var. <i>japonicus</i>	RS, GL, BL	F
AH	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.	RS, BL	N
PH	ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot. Ito	FE, RS	
PH	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	RS, GL	N, F
AH	オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.	RS, GL, BL	N
AH, WA	ヒメムカンヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	RS, GL, BL	N, F
AH, WA	ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	RS, GL	N, F
PH	セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	RS	N
PH	ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H. Hara	FE, RS, GL	F
WA	チチコグサモドキ	<i>Gamochaeta pensylvanica</i> (Willd.) Cabrera	RS, BL	N
PH	チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i> Thunb.	RS, GL, BL	
WA	ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D. Don) Anderb.	RS, GL, BL	F
PH	ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> Siebold et Zucc. var. <i>divaricatum</i>	FE	
AH	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> L. var. <i>pilosa</i>	RS, GL	N
AH	タカサブロウ	<i>Eclipta thermalis</i> Bunge	RS, BL	
PH	ヒヨドリバナ	<i>Eupatorium makinoi</i> T. Kawahara et Yahara	FE	
	トベラ科	Pittosporaceae		
ES	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i> (Thunb.) W. T. Aiton	FF, FE	
	ウコギ科	Araliaceae		
DS	タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.	FE	
ET	カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i> (Thunb.) H. Hara	FF, FE	
ES	ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i> (Thunb.) Decne. et Planch. var. <i>japonica</i>	FF, FE	F
EL	キツタ	<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean	FF, FE	
PH	ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i> Honda	RS, GL, BL	F
	セリ科	Apiaceae (Umbelliferae)		
PH	ツボクサ	<i>Centella asiatica</i> (L.) Urb.	RS	
PH	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Sav.	RS	
PH	ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.	FF	
PH	オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.	FE, RS	
	ガマズミ科	Viburnaceae		
DS	コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> Thunb. var. <i>erosum</i>	FE	R, *
DS	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	FE	
	スイカズラ科	Caprifoliaceae		
DL	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	FE, RS, GL	F

Flora list of wild plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute – 2019 revised edition

Atsushi SAKAI^{1)*}

Abstract

I surveyed the flora of wild vascular plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute, which is located on a lowland hill in a warm-temperate zone, and revised the previous flora list published in 2006, following APG III system. As a result, 360 species, 277 genera, 110 families of vascular plants (38 of ferns, 6 of gymnosperm and 316 of angiosperm) are recorded. Thirty-nine species (10 of ferns, 3 of gymnosperm and 26 of angiosperm) are newly added. Shade-tolerant plants such as evergreen ferns (e.g. *Cyrtomium fortune*) and evergreen trees (e. g. *Elaeocarpus zollingeri*) and disturbance-adapted weeds (e.g. *Sonchus asper*) are newly recorded. It seems that the flora changes as the environment of the Shikoku Research Center changes with transplanting of the experimental forests and with the growth of the forests and the arboretum.

Key words: Vascular plants, Flora, APG system, environmental change

Received 7 March 2019, Accepted 2 April 2019

1) Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (FFPRI)

* Shikoku Research Center, FFPRI, 2-915 Asakuranishi, Kochi, Kochi, 780-8077 JAPAN; e-mail: golgo@affrc.go.jp